

「地域とつながる 地域と協働した教育保育」の実現に向けて

～園庭環境改善ワークショップを開催！～

9月24日(水)に園庭環境改善ワークショップを実施し、園庭東側砂場の環境改善作業と、未満児が使える「やさしいブランコ」を作成しました。

当日は、保育環境研究家 木村歩美氏にご指導いただき実施する今年度2回目のワークショップで、様似建成会の皆様のご協力の下、職員、保護者、園児が地域の方々とともに、楽しく作業することができました。



今回環境改善を実施した砂場は、従来よく見られる平面のものとは違い、大小2段に枠組みされた形となっています。このことにより、上段、下段で遊びのゾーニングができ、より一層遊びが広がることを期待し造成しました。また、未満児用に作成した「やさしいブランコ」は、固定遊具として設置しているブランコよりも振り幅が小さく、1・2歳児がブランコで遊び始める際に適した造りとなっています。作業にあたって趣旨をご理解いただき、全面的にご協力いただいた様似建成会の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

昨年度に引き続き、今年度も園庭環境改善のために様々な地域企業、地域団体の方々のご理解ご協力をいただき、教育保育環境の整備が進んでおります。今後も、地域、家庭と連携した教育保育活動を推進していけるよう、職員一丸となって努力してまいります。引き続きご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

幼児センターの教育保育目標

「自然と親しみ 意欲と思いやりのある子どもの育成」

～目標に向かって、こんな教育保育を行いました～

○園庭の畑での野菜作りを通して、子どもたちが楽しんだこと○



6月にキュウリ、ピーマン、枝豆、カボチャの苗を植えて、毎日水やりを頑張りました！



夏の畑では、毎日立派に実ったキュウリを収穫し、友達と一緒に味わうことができました！もぎたてのキュウリの味は格別で、どの子もいい表情で味わい、喜んでいました！！



9月16日には、5歳児きりん組が「わくわくクッキング」ということで、畑で収穫したカボチャを使った蒸しパン作りに挑戦しました！自分たちの畑で実ったカボチャを使ったクッキングに、子どもたちは興味津々で参加し、楽しく調理し、美味しくいただく有意義なひと時を過ごすことができました。

10月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 ◎内科健診 ◇新入学児童健康診断	4 ☆おひさま グループ休み
5	6	7 ◇リトミック 4、5歳児	8	9 ◇避難訓練 (火災)	10	11 ☆おひさま グループ休み
12	13 ・スポーツの日 (祝日)	14 ・5歳児健診	15	16 ◇防火パレード	17 ◇ジオ学習	18 ・おべんとうの日 ☆おひさま グループ休み
19	20 ◇防火パレード 予備日	21	22	23 ◇幼小連携 交流学习	24	25 ☆おひさま グループ休み
26	27	28	29	30	31	☆:全園児 ◇:3～5歳児 ◎:0～2歳児

～行事についてのお知らせ～

※3日(金)は0・1・2歳児を対象とした内科健診です。13時半から行います。

※9日(木)は消防の指導のもと火災の避難訓練を行います。

※16日(木)は4・5歳児が防火パレードで大通を歩きます。ふれあい広場で放水体験なども行います。雨の場合は20日(月)に延期します。

※3・4・5歳児はジオ学習として、アポイ山麓に出かけます。

※23日(木)は年長児が小学校を訪問し、学習発表会の練習を見学します。

園長から保護者の皆さまへ～

幼児期の楽しい経験がこれからの人生の生きる力となります

子どもは遊びを通して好奇心や探求心を養い、集中力、工夫する力、創造する力、想像力、最後までやりとげる力、コミュニケーション能力など人間として生きていくために必要な様々な力を獲得していきます。そして、子どもの頃の自然体験はとても大切です。ぜひ休日は子どもたちとたくさん外で遊んでください。外では季節の変わり目を感じられ、たくさんの秋の虫たちを観察できますよ。秋の夕日も格別です。外でたっぷり遊ぶとおなかも空いてご飯がおいしいですよ。